

CTGの建交労とちぎ

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
Tel 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
www.kenkourou.or.jp/
E-mail:dqj06744@nifty.com

「軽油」の暫定税率も廃止を！ 地方税の減収・国が負担すべき



日本の物流・建設産業を支える「軽油」の暫定税率こそ真っ先に廃止すべきではないのか。

8月1日、野党がガソリン税暫定税率廃止を求める法案を衆議院に提出、参院選の結果少数与党になったことにより可決される見通しが高くなっています。法案は、十一月からガソリンのみ暫定税率分25円10銭を廃止するというものです。
日本の物流・インフラ整備を支えるトラック、ダンプが使用する軽油の暫定税率は？

地方税除減少 軽油は除外少

軽油の暫定税率は対象外になっています。

【軽油価格の内訳】
(1リットルあたり146円の場合)
◎本体価格101円
◎軽油引取税32・10円(内本則税率分15円、暫定税率分17・1円)
◎石油炭素税2・8

◎消費税10円(本体価格+石油炭素税に課税)

暫定税率を廃止した場合の税収減は、ガソリンの揮発油税が1兆円、軽油引取税が5000億円と試算されています。軽油引取税は地方税のため、廃止すれば地方自治体が困るといのが除外の主たる理由になっています。

税収過去最高
配分は国の責任
しかし今年の税収は、物価高や大企業の業績回復などにより過去最高の75兆円です。
そもそも暫定税率は1974年のオイルショックによるエネルギー価格の高騰と道路整備の財源不足を理由に、一時的な措置として実施されました。地方の税収不足は政府が税収全体のなかで分配調整をすべきであり、軽油引取税を人質のごとく扱うのは筋違いです。
「軽油」の大量消費者が声を大にしてその不当性を訴えることが求められています。



初公開！52年前組合で実施した「オイルショック！燃料よこせダンプデモ」1973年12月20日板橋区中山道

公正取引委員会は独占禁止法違反容疑で石油元売り最大手ENEOSの子会社など8社を強制調査しました。長年にわたって価格調整などをしていたとみられ、刑事告発の可能性も出てきました。
多くの組合員が燃料価格の高騰に苦しんでいます。政府は補助金として石油元売り各社に8兆円以上税金を投入してきました。その一方で、石油業界は密談を重ね利益を確保していたとしたら到底許されません。



JRは当然のように遮断機の賠償を求めています。しかしこの事故で新井さんに過失があるとは考えられません。組合で交渉中です。

組合員新井翔太さんは埼玉県深谷市内のJR高崎線踏切内で下がってきた遮断機とダンプ荷台が接触、遮断機は破断しました。
新井さんは踏切前では埼玉県深谷市内のJR高崎線踏切内で下がってきた遮断機とダンプ荷台が接触、遮断機は破断しました。新井さんは踏切前では埼玉県深谷市内のJR高崎線踏切内で下がってきた遮断機とダンプ荷台が接触、遮断機は破断しました。

無過失でも賠償請求？
踏切事故でJRと交渉



されることではありません。先輩を見習って(左上写真)石油本社のダンプデモをしたいくらいです。

県本部・ダンプ支部 定期大会のお知らせ

◎日時 10月26日(日) 午前9時30分～正午
◎場所 佐野市あくとプラザ(佐野市あくと町3084)

秋の健康診断会のお知らせ

11月9日(日)実施 建設国保加入者は補助金で

会場が変わります

組合では年2回(春秋)健康診断会を行っています。平日では仕事で参加できない組合員が多いため、毎週日曜日午前中に行います。組合員なら誰でも参加できます。

※建設国保の補助金は年1回のみ。
◎自治体国保の人5500円。
(1980円組合が補助)
・家族は7480円。

【日時・場所】
◎十一月九日(日)午前九時〜十一時
◎葛生の里老番館
佐野市葛生東一丁目13-3

【検査項目】

- ・医師診察・血圧測定
- ・尿検査・身体計測
- ・聴力検査・胸部X線
- ・血液検査・心電図

※ガンの「腫瘍マーカー検査」など追加検査も選択できます。予約時にご相談ください。

【検査費用】

◎建設国保の人
・7480円。後日建設国保から全額還付(実質無料)。
◎吉水公民館が工事のため会場が変わります。ご注意ください。
【申込期限】
10月31日(金)までに組合へ。
☎0283-62173
12



定員があるため早めにお申し込みください。オーバーの場合優先的に来春健診に振り分けます。

組合費の値上げについて

「なんでも値上げだけ」が、諸物価の高騰等、組合員から率直な質問を受けました。現在の組合費4千円は、1995年7月に3千円から改定し30年以上維持しています。これは組合員拡大を柱に共済事業など様々な活動に取り組みとともに、諸経費の節約、運営の効率化に努力してきた結果です。組合員の理解・協力なしには不可能でした。

2期連続で赤字決算となりました



組合財政は大会で報告、確認します。

忘れてないですか？安全運転管理者選任

安全運転管理者とは、事業所における安全運転を確保する責任者として、酒気帯び確認や運行管理、安全運転指導など、安全運転の確保に必要な業務を行う人のことです。事業で使用する自家用車(白ナンバー)車両(乗用車も含む)が5台以上になった場合選任し、15日以内に公

安委員会(所轄警察署)に届けなければなりません。ところが届け出制のため忘れていた事業所が少なくありません。未選任は罰金の対象です。また未選任事業所で重大事故が発生すれば厳罰の可能性がります。安全運転管理者は年1回講習を受けることとなります。

【組合員紹介】佐々木施那さん(28歳)



「お酒好きですが疲れて寝ます」

岩手県気仙郡住田町から単身栃木に移住してダンプで頑張っている貴重な20代組合員を紹介いたします。「震災は中一のととき。隣の大船渡市は大変な被害でしたが私のところは内陸で大きな被害はありませんでした。大船渡市から通勤していた先生とかが来れなくな

追悼・横倉健一さん

9月2日、組合員横倉健二さんが大動脈瘤乖離により亡くなりました。享年54歳。ご自宅でお母さんからお話を伺いました。「熱っぽいというんで仕事を休んだんです。朝部屋で苦しみだして救急車よんで独協に運ばれたんですが、なにがなんだか・・・」



昭和50年前後。お父さんの乗っていたダンプいすゞTP。

「子供の頃からお父さんのダンプの助手席に乗ってました。後を継ぐのは自然な流れでした。20代前半から乗

り出して30年以上。毎晩私は十一時半に起きて朝と昼2食弁当とおにぎりをつくって持たせて12時30分に家を出て、夕方6時頃帰ってきて、風呂に入って食事して、日曜はダンプいじって。30年その繰り返し。酒もたばこもギャンブルもやらず、毎日私にその日あったことを報告するのが日課でした。ご冥福をお祈りいたします。

なっていって一か月位休校になりました。グラウンドに仮説住宅ができた。24から大船渡の会社でダンプに乗ってたんですが仕事なくなってきた。困ってました。そんな時、いまお世話になっている社長さんからお話をいただき思いきって来ることにしました。「道がまったくわからなくてみんなに引張ってもらって何とか覚えてきました。岩手では夜走ることがなくてびっくりしました。みなさん年上なので気を使います(笑)」